**SAGA2024国民スポーツ大会セーリング競技リハーサル大会**

高松宮妃記念杯第69回全日本実業団ヨット選手権大会

第23回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会

2023年全日本セーリング選手権大会

**レース公示**

****

共同主催　　公益財団法人日本セーリング連盟

全日本実業団ヨット連盟　　セーリングスピリッツ協会

唐津市　　ＳＡＧＡ２０２４国スポ・全障スポ唐津市実行委員会

ＮＰＯ法人佐賀県ヨット連盟

後　　援　　日本４７０協会　　日本スナイプ協会　　日本４２０協会

日本レーザークラス協会　　日本ウインドサーフィン協会

佐賀県　　佐賀県教育委員会

ＳＡＧＡ２０２４実行委員会

公益財団法人佐賀県スポーツ協会

唐津市教育委員会

期　　日　　２０２３年９月１６日（土）～９月１８日（月）

会　　場　　佐賀県ヨットハーバー

レース公示のJSAF承認番号（2023-23）

　期　日　　２０２３年９月１６日（土）～９月１８日（月）

　会　場　　佐賀県ヨットハーバー

Version 15 September 2023

add Log

Amendment 01: 3（１）、12（2） change

**１　規則**

(1) 2021-2024セーリング競技規則（以下「RRS」という。）に定義された規則を適用する。

(2) [NP]は、この規則違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これはRRS60.1(a)を変更している。

(3) スナイプ級について、SCIRAクラス規則「国内選手権及び国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。

(4) 国体ウインドサーフィン級、及びテクノ293級（テクノ293級は、テクノプラス、セイルサイズは6.8もしくは7.8フィンサイズは46cmに制限）について、RRS付則Bを適用する。ただし、RRS付則B5中のRRS61の変更及びRRS付則B8は適用しない。

**２　帆走指示書**

　帆走指示書は、2023年７月31日(月)までに、SAGA2024国民スポーツ大会セーリング競技リハーサル大会ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に掲載する。

**３　コミュニケーション**

(1) 競技者への通告は、大会ホームページ（https://www.saga2024-sailing-karatsu.com）に設置された公式掲示板に掲示される。また、通告以外の情報をSAGA2024国民スポーツ大会セーリング競技リハーサル大会（以下「大会」という。）のLINEオープンチャット（以下「LINEチャット」という。）で知らせる。ホームページ等の不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これはRRS60.1(b) を変更している。競技者は、LINEチャットへ登録が必要である。LINEチャットへの登録及びオンライン手続きについては、帆走指示書に示す。

(2) 陸上本部は、佐賀県ヨットハーバー内に位置する。

(3) 緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線通信を行ってはならない。またすべての艇が利用できない無線通信を傍受してはならない。この制限は、携帯電話及びGPSにも適用する。

**４　参加資格及び参加申込条件**

|  |  |
| --- | --- |
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | ｽﾅｲﾌﾟ級 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級 |
| オープン参加 |
| 2023年度　日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者 |
| ①乗員のうち1名以上は、バッジテスト中級4級以上の者②地方水域の実業団ヨット連盟から推薦を受けた者③メンバーは、実業に従事していること④メンバーは、2005年4月1日以前に生まれた者 | 成年は、バッジテスト中級4級以上の者少年は、バッジテスト初級5級以上の者 |
|  | ⑤ｽｷｯﾊﾟｰ、ｸﾙｰと艇体は、2023年度SCIRA登録を終了していること | 参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。 |
| ※全日本実業団ヨット選手権大会の選手は470級ミックス、スナイプ級ミックスにエントリーできない。※オープン参加は②③対象外 |

|  |
| --- |
| 全日本セーリング選手権大会 |
| 420級 | ILCA7級 | ILCA6級 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 | ﾃｸﾉ293級 | 470級ﾐｯｸｽ | ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ |
| 少年男子少年女子 | 成年男子 | 成年女子少年男子少年女子 | 成年男子成年女子 | 成年男子成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| ｵｰﾌﾟﾝ参加 |
| 2023年度　日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者 |
| 成年は、バッジテスト中級4級以上の者少年は、バッジテスト初級5級以上の者 | ウインドサーフィン・バッジテスト中級以上の者 | 乗員のうち1名以上はバッジテスト中級4級以上の者 |
| 2005年4月2日以降に生まれた中学2年生以上の者 | 2005年4月1日以前に生まれた者 | 成年女子は2005年4月1日以前に生まれた者少年は2005年4月2日以降に生まれた中学2年生以上の者 | 成年は、2005年4月1日以前に生まれた者 |
| 参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。 |
|

4.2　参加艇数・水域別割当

|  |  |
| --- | --- |
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | ｽﾅｲﾌﾟ級 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級 |
|
| 計40(オープン参加を含む) | 計60(オープン参加を含む) | 計30 |
| 一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により再割当する。オープン参加の調整は実行委員会が行う。 | 申込み艇数が参加艇数を超えた場合、実行委員会が調整することがある。 |
| 水域割当参加チーム |
| 東北・関東　8中　部 　　4近畿・北陸　1関　西　　　3中・四国　　5九　州 　　2合計 　　23艇 | 東北・関東　9中 部　　 　9近畿・北陸　1関 西　　 　5中・四国　　4九 州　 　2合計 　　30ﾁｰﾑ |

|  |
| --- |
| 全日本セーリング選手権大会 |
| 420級 | ILCA7級 | ILCA6級 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 | ﾃｸﾉ293級 | 470級ﾐｯｸｽ | ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ |
| 少年男子少年女子 | 成年男子 | 成年女子少年男子少年女子 | 成年男子成年女子 | 成年男子成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| 計30（ｵｰﾌﾟﾝ参加含む） | 計30 | 計60 | 計30 | 計40 | 計20 | 計20 |
| 申込み艇数が参加艇数を大きく超えた場合、申込み先着順とし、実行委員会が調整することがある。420級の参加艇数が30艇にならない場合は、オープン参加（男女混合等）を認める。 |

※　参加者は、変更事項が生じた場合、SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局に報告しなければならない。

4.3　参加申込

(1) 申込方法

参加申込書を下記ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「電子メール」又は「郵送」により、申し込むものとする。

大会ホームページ　　https://www.saga2024-sailing-karatsu.com

※電子メール：saga2024kyougi@city.karatsu.lg.jp

※郵送　　　：〒847-0013　佐賀県唐津市南城内１番地１　大手口センタービル５階

SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局

(2) 申込期間

電子メール及び郵送による申込期間は、2023年７月18日（火）から８月18日（金）までとする。

(3) 参加料の納付先

２０２３年８月１８日（金）までに、下記銀行口座に振り込むこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 対象 | ・全日本実業団ヨット選手権大会（470級、ｽﾅｲﾌﾟ級のｵｰﾌﾟﾝ参加は除く） |
| 銀行名 | 三菱ＵＦＪ銀行　新丸の内支店（店番号：422） |
| 口座番号 | 普通預金　４８２２４１３ |
| 口座名義 | 全日本実業団ヨット選手権大会　事務局　理事長　桑野安史（ｾﾞﾝﾆﾎﾝｼﾞﾂｷﾞｮｳﾀﾞﾝﾖｯﾄｾﾝｼｭｹﾝﾀｲｶｲ ｼﾞﾑｷｮｸ ﾘｼﾞﾁｮｳ ｸﾜﾉﾔｽｼ） |

|  |  |
| --- | --- |
| 対　象 | ・全日本実業団ヨット選手権大会（470級、ｽﾅｲﾌﾟ級のｵｰﾌﾟﾝ参加）・全日本セーリングスピリッツ級選手権大会・全日本セーリング選手権大会 |
| 銀行名 | 佐賀銀行　唐津支店（金融機関コード：0179、店番：635） |
| 口座番号 | 普通預金　２７２３３７６ |
| 口座名義 | SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会　事務局長　伊藤　浩（ｻｶﾞﾆｰﾏﾙﾆｰﾖﾝｺｸｽﾎﾟ ｾﾞﾝｼｮｳｽﾎﾟｶﾗﾂｼｼﾞｯｺｳｲｲﾝｶｲ ｼﾞﾑｷｮｸﾁｮｳ ｲﾄｳ ﾋﾛｼ） |

**５　参加料**

　　参加料は、次のとおりとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | ｽﾅｲﾌﾟ級 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級 |
| １チーム20,000円 | １チーム40,000円 | １艇10,000円 |
| オープン参加１艇 10,000円 |

|  |
| --- |
| 全日本セーリング選手権大会 |
| 420級 | ILCA7級 | ILCA6級 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 | ﾃｸﾉ293級 | 470級ﾐｯｸｽ | ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ |
| 1艇6,000円（ｵｰﾌﾟﾝ参加も同じ） | 1艇5,000円 | 成年女子5,000円 | 1艇5,000円 | 1艇5,000円 | 1艇10,000円 | 1艇10,000円 |
| 少年3,000円 |

**６　チームの艇数及び登録人数**

|  |  |
| --- | --- |
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | ｽﾅｲﾌﾟ級 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級 |
| 1艇 | 2艇オープン参加　1艇 | 1艇 |
| 監督2名選手5名以内470級登録者はｽﾅｲﾌﾟ級に登録できない。但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。 | 監督1名選手9名以内ｽﾅｲﾌﾟ級登録者は470級に登録できない。但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。 | 1艇の登録人員は2名 |
| オープン参加選手2名 |

|  |
| --- |
| 全日本セーリング選手権大会 |
| 420級 | ILCA7級 | ILCA6級 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 | ﾃｸﾉ293級 | 470級ﾐｯｸｽ | ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ |
| 少年男子少年女子 | 成年男子 | 成年女子少年男子少年女子 | 成年男子成年女子 | 成年男子成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 |
| 1艇の登録人員は2名（ｵｰﾌﾟﾝ参加も同じ） | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は2名 | 1艇の登録人員は2名 |

**７　[DP][NP] 広　告**

艇は主催団体により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。

**８　日　程**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月　　日 | 時　　間 | 内　　　　　容 |
| 9月15日（金） | 9：30～16：009：30～16：00 | 受　付計　測 |
| 9月16日（土） | 8：30～ 9：309：00～11：009：30～10：0010：00～10：40 | 受　付計　測（予備日）開会式競技運営説明会 |
| 9月18日（月） | 14：00～15：00 | 閉会式（表彰式） |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月　日 | 予告信号時 刻 | Ａ・Ｃ海面 | 予告信号時 刻 | Ｂ・Ｃ海面 |
| 9月16日（土） | 12:0012:07 | 470級・470級ﾐｯｸｽｽﾅｲﾌﾟ級・ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ | 第1ﾚｰｽ第1ﾚｰｽ | 12:1012:17 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級ILCA6級 | 第1ﾚｰｽ第１ﾚｰｽ |
| 引続き | 470級・470級ﾐｯｸｽｽﾅｲﾌﾟ級・ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ | 第2ﾚｰｽ第2ﾚｰｽ | 引続き | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級ILCA6級 | 第2ﾚｰｽ第2ﾚｰｽ |
| 13:4513:52 | ILCA7級420級 | 第1ﾚｰｽ第1ﾚｰｽ | 14:00 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級・ﾃｸﾉ293級 | 第1ﾚｰｽ |
| 引続き | ILCA7級420級 | 第2ﾚｰｽ第2ﾚｰｽ | 引続き | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級・ﾃｸﾉ293級 | 第2ﾚｰｽ |
| 9月17日（日） | 9:309:37 | ILCA7級420級 | 第3ﾚｰｽ第3ﾚｰｽ | 9:409:47 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級ILCA6級 | 第3ﾚｰｽ第3ﾚｰｽ |
| 引続き | ILCA7級420級 | 第4ﾚｰｽ第4ﾚｰｽ | 引続き | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級ILCA6級 | 第4ﾚｰｽ第4ﾚｰｽ |
| 引続き | ILCA7級420級 | 第5ﾚｰｽ第5ﾚｰｽ | 引続き | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級ILCA6級 | 第5ﾚｰｽ第5ﾚｰｽ |
| 12:0012:07 | 470級・470級ﾐｯｸｽｽﾅｲﾌﾟ級・ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ | 第3ﾚｰｽ第3ﾚｰｽ | 12:10 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級・ﾃｸﾉ293級 | 第3ﾚｰｽ |
| 引続き | 470級・470級ﾐｯｸｽｽﾅｲﾌﾟ級・ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ | 第4ﾚｰｽ第4ﾚｰｽ | 引続き | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級・ﾃｸﾉ293級 | 第4ﾚｰｽ |
| 引続き | 470級・470級ﾐｯｸｽｽﾅｲﾌﾟ級・ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ | 第5ﾚｰｽ第5ﾚｰｽ | 引続き | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級・ﾃｸﾉ293級 | 第5ﾚｰｽ |
| 9月18日（月） | 9:309:3710:3010:37 | 470級・470級ﾐｯｸｽｽﾅｲﾌﾟ級・ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽILCA7級420級 | 第6ﾚｰｽ第6ﾚｰｽ第6ﾚｰｽ第6ﾚｰｽ | 9:409:4710:50 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級ILCA6級国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級・ﾃｸﾉ293級 | 第6ﾚｰｽ第6ﾚｰｽ第6ﾚｰｽ |

(1) 各海面の引き続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後、引き続き行う。

(2) 470級と470級ミックス、スナイプ級とスナイプ級ミックス、国体ウインドサーフィン級(成年男女)とテクノ293級（成年男女）、420級(少年男女)、ILCA6級(成年女子、少年男女)は、それぞれの種目において、全種別が同時スタートを実施する。

(3) 天候等の事情により競技日程及びレース海面は、レース委員会において変更することがある。

**９　装備検査**

(1) 計測される艇体・セール・スパー類及び艤装品は、以下のとおりとする。

　　なお、競技艇等一式は、参加チームあるいは個人で用意する。

|  |  |
| --- | --- |
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | ｽﾅｲﾌﾟ級 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級 |
| 1艇　1組 | 1チーム2艇 2組セール　最大2組/艇 | 1艇　1組 |
| オープン参加　1艇1組 |

|  |
| --- |
| 全日本セーリング選手権大会 |
| 420級 | ILCA7級 | ILCA6級 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 | ﾃｸﾉ293級 | 470級ﾐｯｸｽ | ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ |
| 1艇　1組（ｵｰﾌﾟﾝ参加も同じ） | 1艇　1組 | 1艇　1組 | 1艇　1組セール2枚 | 1艇　1組セール2枚 | 1艇　1組 | 1艇　1組セール最大2組/艇 |

(2) 参加艇は、大会計測を受ける時点でクラスルールを満たしていなければならない。

(3) レースに使用する艇は、レース前に計測等の検査を受け、その承認を得たものに限られる。

各種目共、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。

(4) レース前の計測時には艇及びボードは乾燥した状態であること。また、計測後の艇及びボードの改造、装備の交換をすることができない。

(5) 470級、420級及びスナイプ級は、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）持参し、受付時に確認を受けること。

　　470級、420級及びスナイプ級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示すステッカー又はスタンプ及び公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。

470級及び420級について、テクニカル委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。

(6) スナイプ級、セーリングスピリッツ級は、本年度艇登録証（ステッカー）を艇体又はボードに貼付けしていること。

(7) 国体ウインドサーフィン級は、１つのボードに２枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。テクノ293級は、クラス規則のとおりとする。

(8) [DP] [NP] 識別番号シール

ア　各種目のセールには、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・

　各艇１組）を貼付けなければならない。但し、テクノ293級については別途指示する。

貼付け方法はセールのピーク付近に両面(スターボード側上位)に重ならないように貼付ける。

イ　国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、主催者が用意する白地のフィルムの上に識別番号シールを表示しなければならない。

ウ　識別番号シールと白地のフィルムは受付時に配布する。

 (9) [DP] [NP] セール上の識別

識別マーク（ひし形）は実行委員会が用意し、受付時に配布する。識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種　　別 | 種　　　　目 | 色 | 形　　状 |
| 成年女子 | 国体ウインドサーフィン級 | 赤 | 下記サイズ以上 |
| 少年男子 | ILCA6級 | 青 |
| 少年女子 | ILCA6級 | 赤 |
| 420級 | 赤 | 対角線の長さ最小250ｍｍ |

識別マーク両面

国体ウインドサーフィン級　識別番号・識別マークのおおよその表示位置

ILCA6級　識別番号・識別マークのおおよその表示位置

420級　識別番号・識別マークのおおよその表示位置

識別マーク両面

識別マーク両面

(10) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）

個人用浮揚用具（ライフジャケット）は、下記のとおりでなければならない。

ア　海上では有効な浮力を有する適切な個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用する。

イ　個人用浮揚用具（ライフジャケット）は自分の体重を支えるのに十分な浮力を有し、かつ下記「個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程」に適合するものを参加チームあるいは個人が持参すること。

【個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程】

①　体重を支えるに十分な浮力があり、体形・体重に合致したサイズ表示と浮力表示が明示されていること。

②　着用した状態でセーリング等を行うのに支障なく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。

③　通常の環境条件及び油または油性品により急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。

④　水中において、顔面を水面上で支持できるものであること。

⑤　浮力体の抜き取り等の改造を施したり、自作したりしたものでないこと。

⑥　クラスルールに規定がある場合はクラスルールに適合したものを使用すること。

(11) ILCA7級及びILCA6級は水上にいる間は、曳航用に直径６mm、長さ５ｍ以上のバウ・ラインをバウ・アイに付けておかなければならない。

(12) スナイプ級、スナイプ級ミックス、セーリングスピリッツ級、ILCA7級、ILCA6級については、自らの安全のためにマスト・トップに浮力体を取り付けることができる。浮力体の形状は球形に限り、１か所のロープで取り付けなければならない。ただしコンディションにより付けたり外したりしてもよい。

また、スナイプ級、スナイプ級ミックスについてはＣ海面についてのみ浮力体が許可される。

**10　レースエリア**

佐賀県ヨットハーバー沖にＡ海面、Ｂ海面、Ｃ海面を設定する。

詳細は、帆走指示書にて指示する。

**11　ペナルティー方式**

(1) RRS70.5及び日本セーリング連盟規程5.4に基づきプロテスト委員会の判決をもって最終とする。

(2) RRS付則Pを適用し、RRS付則P1の「セール番号」を「識別番号（エントリー番号）又はセール番号」に変更する。

(3) RRS付則T（調停）を適用する。

**12　[DP] [NP] 支援者艇**

(1) 各チームの支援者艇は、2023年7月18日（火）から8月18日（金）までに大会ホームページ内のオンライン手続きにて許可申請し許可を受けることにより、9月15日（金）から18日（月）までの間は使用できる。

出艇から帰着するまでの間、主催者が貸与した旗を掲揚しなければならない。

支援者艇は、佐賀県ヨットハーバーの指定場所に設置(係留または上架)しておかなければならない。

(2) 国体用サポートチーム規程が適用される。

**13　コース**

Ａ海面はトラペゾイドコース又は風上・風下コース、Ｂ海面及びＣ海面は風上・風下コースを設定する。

詳細は帆走指示書にて指示する。

**14　得　点**

(1) 各競技種目は１回以上レースが完了すれば、その種目は成立とする。

(2）艇のシリーズの得点と順位は、各種目とも成立したレースが３レース以下の場合は、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。４レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外したレースの合計得点として順位を決定する。この項はRRS付則A2を変更している。

　(3) 同時にスタートした種目及び種別については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別に種目及び種別毎での得点計算は行わない。

(4) オープン参加がある種目は、オープン参加の艇を含め各レース一連の順位を決定し得点を与える。

(5) スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する２艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。１艇チームの場合は、１艇のシリーズ得点に１艇のDNC(参加艇数＋１点)のシリーズ得点を加算したものを、そのチームの得点とする。

(6) スナイプ級のチーム得点が同点の場合、構成する２艇のうち上位の１艇のシリーズ順位を比較し、上位のチームを上位とする。

**15　賞**

|  |  |
| --- | --- |
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | ｽﾅｲﾌﾟ級 | ｾｰﾘﾝｸﾞｽﾋﾟﾘｯﾂ級 |
| 優勝チーム：･山縣記念杯･実業団会長杯（持ち回り） | 優勝チーム：･実業団会長杯（持ち回り）同一企業のメンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム･高松宮妃記念杯（持ち回り） | 優勝：･SS協会　優勝杯（持ち回り）1位-3位　盾・賞状 |
| 優勝チーム ：優勝盾2位-3位 ：盾1位-6位 ：賞状 | 優勝チーム ：優勝盾2位-3位 ：盾1位-6位　　：賞状 |
| オープン参加は表彰の対象としない。 |
| 優勝チームのスキッパー　1名に対し、2024年度全日本470級ヨット選手権大会への出場権が日本470協会から与えられる。 | 優勝チームのスキッパー　2名に対し、2024年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権が日本スナイプ協会から与えられる。但し、全てのレースに出場したスキッパーに限る。 |

|  |
| --- |
| 全日本セーリング選手権大会 |
| 420級 | ILCA7級 | ILCA6級 | 国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 | ﾃｸﾉ293級 | 470級ﾐｯｸｽ | ｽﾅｲﾌﾟ級ﾐｯｸｽ |
| 少年男子少年女子 | 成年男子 | 成年女子少年男子少年女子 | 成年男子成年女子 | 成年男子成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| 少年男子1位-3位　盾・賞状少年女子1位-3位　盾・賞状ｵｰﾌﾟﾝ参加は表彰の対象としない | 1位-3位　盾・賞状 | 成年女子1位-3位　盾・賞状少年男子1位-3位　盾・賞状少年女子1位-3位　盾・賞状 | 成年男子1位-3位　盾・賞状成年女子1位-3位　盾・賞状 | 成年男子1位-3位　盾・賞状成年女子1位-3位　盾・賞状 | 1位-3位　盾・賞状 | 1位-3位　盾・賞状 |

**16　リスク・ステートメント**

RRS3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

**17　[NP] [DP] 参加上の注意**

新型コロナウイルス感染防止対策について、大会ホームページの公式掲示板に掲載した場合は、SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会及び競技委員会の指示に従うこと。

**18　その他の要件**

(1) 大会時に持参するもの

ア 2023年日本セーリング連盟メンバー証

イ バッジテスト認定証

(2) 計測の受付時に提示するもの

計測証明書（国体ウインドサーフィン級、テクノ293級、セーリングスピリッツ級、ILCA7級、ILCA6級を除く）

**19　大会期間中の肖像権等について**

大会期間中に撮影された映像、写真及び個人名を含む成績は、大会ホームページ及び関係団体ホームページ、SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会又は唐津市が発行する報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがある。

**20　問い合わせ先**

SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局

〒847-0013　佐賀県唐津市南城内１番１号　大手口センタービル５階

TEL：0955-53-7176（担当：新郷、法村）

FAX：0955-75-2289

電子メールアドレス：saga2024kyougi@city.karatsu.lg.jp